



作動温度特性

動作温度： 190°C -15K "OFF"

接点はセンサー温度が設定温度に達したとき、または液体膨張センサーシステムにキャピラリー破損等による液漏れが生じたときにOFFしインターロックされる。
 温度によって動作した場合はセンサー温度を降下させた後、復帰ボタンを押して手動復帰することができる。

接点は全体の温度が-10°C以下に低下した場合にもOFFする。
 この場合はセンサー温度を20°Cに戻した後、復帰ボタンを押して復帰する。

表示温度：OFF値（端子x1 - x2間）
 センサー最低温度：-10°C
 センサー最高温度：370°C
 最高本体周囲温度：125°C
 キャピラリー最小屈曲半径：5mm

開閉容量：
 1 - 2 20(3.3) A 250V ~
 1 - 4 1.5 A 250V ~

⑦							1:1	
⑥								
⑤								
④					普通公差 ISO 2768-v			
③				CAD	日付	担当	フェールセーフ キャピラリー温度過昇防止器 55. 325	
②				作成	2005.12.06	Kobayashi		
①								
変更	摘要	日付	担当					
イージーオー日本株式会社 651-0091 神戸市中央区若菜通6-4-19								55. 32532. 090